

明るく、楽しく、元気にそして… **爽やかに!** 学校(教師・生徒)も、家庭(保護者)も、地域(の方)も…

「日本一元気な三輪中学校！」という秘めたる思い…

第一に、子どもたちが心身ともに元気であってほしいという願いがある。そして、現状に満足することなく、より高い志(夢、目標、目的、課題)をもち、その志を目指して、一人一人がもっている能力を仲間とかかわり合いながら、最大限に発揮し、やり遂げようとする過程を大切にしたい。志を成し遂げようと取り組む過程こそ日本一でありたい。困難なことも、楽しく取り組み、真剣に取り組んだ充実感を味わい、毎日が本物の笑顔であふれる学校にしたい。

本年度は、「小中連携」と「自ら学ぶ力(学力・学習面)」に重点を置き、推進していく。

- ・ **明るく**…夢(課題)をもち、夢実現(課題達成)に向けて頑張る姿 →学習指導、進路指導 「生き方」指導
- ・ **楽しく**…ひたむきに取り組む姿(真剣さのなかでやり遂げた充実感) →行事、学級活動、生徒会活動
- ・ **元気に**…心身共に健康で、積極的に活動する姿 →部活動・生徒会活動(体力づくり、挨拶、キビキビさ)

〈社会の要請・保護者の願い〉

- ・生きる力・人間力の育成
- ・社会の一員としての基礎基本の習得
- ・確かな学力の習得
- ・豊かな人間性の育成
- ・健やかな体(健康・体力)
- ・安心・安全な学校
- ・信頼される学校

〈三輪中学校の教育課題〉

- ・自ら学ぶ力(課題解決能力)を育てる。〈授業・ワーク学習〉
 - ・自発的・継続的な学習の構えを育てる。〈家庭学習・読書〉
 - ・自信(得意)をもたせる。〈基礎基本・部活・検定挑戦〉
 - ・仲間を大切に、思いやりの心を育てる。〈道德教育〉
 - ・困難に立ち向かっていく気力を育てる。〈やりきり活動〉
 - ・仲間と共に課題に取り組む中で、充実感味わわせ、人間力を育てる。〈学習、行事、生徒会活動、部活動〉
- (知力、実践力、気力、体力、コミュニケーション力)

〈学校・生徒の実態〉

- 明確な目的があり、与えられたことに関しては、進んで取り組む姿がある。(生徒会・部活)
- 挨拶ができ、素直でやさしく育っている。
- △仲間と磨きあい、高めあい、新しいものを創造していくたくましさや厳しさが弱い。
- △主体的に判断し行動する力が弱い。
- △規範意識(服装、自転車、持ち物…)に欠ける。
- △基本的な学習習慣・書く力が身に付いていない。

学校の教育目標

自立に向けて歩む生徒 ~より賢く、より優しく、よりたくましく~

願う生徒の姿

◎一人一人がより高い目標をもち、その実現に向けて、仲間と共に進んで努力し、やり遂げる生徒

より賢く

● **自ら学ぶ力(知)**

- 〈自分で問題をとらえ、考え、意欲をもって解決する生徒〉
 - ・仲間と共に、ねばり強く学習する。
 - ・「学び方(基本的→課題解決)」を身に付ける。
 - ・基礎的・基本的な知識、技能を身に付ける。
- 《教科研究→自ら学ぶ力を育てる教科指導》

より優しく

● **思いやりの心(徳)**

- 〈よさを認め合い、熱くかかわり合い、よりよい生活を切り開く生徒〉
 - ・仲間と共に、自浄作用があり、より高いものを追求する。
 - ・命を大切にし、自らを見つめ、長所を伸ばす。
 - ・社会性など、人間としての基礎・基本を身に付ける。
- 《生徒会+道德、人権同和+(キャリア・MVS・花、学級)》

よりたくましく

● **たくましい体(体)**

- 〈自ら進んで健康安全と体力の向上に努める生徒〉
 - ・仲間と共に努力を認め合い、所属感を高める。
 - ・部活動を継続する強い意志をもち、より高い技能に挑戦する。
 - ・基本的な生活習慣を身に付け、健康で安全な生活を送る。
- 《生徒会活動(保健・給食)、部活動、食育》

信頼と情熱を基盤に『**自信と誇りに結ぶ教育**』をめざして

全職員の英知を集め、愛情と信頼のある、地域に根ざした学校経営に当たる。

- ・子どもの姿で語る教師(打合せ・職員会) ・仲間と共に歩む教師(共通理解・共通行動) ・地域から信頼される教師(情熱と使命感)
- ・子どもに望むことが進んでできる教師(率先垂範、まず教師が) ・共に喜び・高め合う教師集団(研究推進、3指導部会)

Plan(計画)→Do(実行)→Check(点検・評価・反省)→Action(活動)

平成22年度教育課程編成の重点 呼心・自己実現

- ① 学校の教育目標を意識する →自立・共生(「一人一人」と「みんな」)…「より～」をさらに意識する。
- ② 評価の精度と信頼性を一層高める →通知表を三者懇談で提示 2学期制(中間、期末、単元、作品)
- ③ 生徒会組織と校務分掌の指導部の一体化 →3指導部(基礎・基本、心・共生、自学・自治)
- ④ 生徒が楽しいと感じる学校にする
 - ・生徒が主体的に活動できる放課後の有効活用(2学期制、週2回の掃除→個別指導、生徒会、部活動)
 - ・キャリア体験学習の体系化(総合的な学習を含む)
 - ・教科指導の充実…研究より実践に重点(学力アップ…全教科県平均以上)
 - ・地域の教育環境の活用推進…全学年、市少年自然の家で宿泊学習を実施
 - ・人権・食育の継続実践(人権・食育を意識した教科、道德、特活、総合…の実践→点を線に、面へ)

学校評価システムの確立と評価を生かした学校経営(外部評価・自校評価・生徒の授業評価)・自己啓発面談

学校教育目標具現のための実践事項 呼応・自己実現

■分かる・できる授業の創造→授業力アップ・確かな学力の定着 →教師主導から生徒主体へ

・研修…研究主題「自ら学ぶ力を育てる教科指導」の推進 →「まず実践」…全研2回、授業研全員実施
(—基礎的・基本的な学習内容の定着を図り、喜びが実感できる学習指導の工夫—)

+「人権教育」(教育活動全体を通して)、「食育」(流通・作法・選食・環境を通して) →小中連携

- ・基礎的・基本的な内容の精選と生徒の実態に応じた指導内容の重点化(学習状況調査の課題克服(学習習慣))
- ・単元及び1時間のねらいの明確化(的確な課題の明示と到達度の評価…確認テスト、ワーク、プリント)
- ・身に付けさせたい見方・考え方の明確化(基本的な学び方「三輪中校区8つの基本」と課題解決にかかわる学び方)
- ・板書計画…1時間の学習の足跡、作品としての板書(課題、色チョーク、矢印、資料、美しい黒板、丁寧な字…)
- ・仲間との「練りあげ」の場の位置付け(意欲が持続する指導過程の工夫、考えを書く場、ペアやGでの話し合いの場)
- ・自主(家庭)学習の定着(ノートづくり、見届けの徹底、家庭でも10分間読書)→ワーク、問題集等のやり切り(3回)

■質の高い集団形成と一人一人に所属感と充実感が味わえる学年・学級経営・生き方指導 (進路指導)

〈活動の意味の明確化と具体的な目標の設定による「やりきり活動」の累積〉

- ・やりきった達成感と得られる感動の顕在化と共有化(やりきったという活動の掲示による累積、トライアル・キャンペーン)
- ・核となる活動(行事)の取組と常時活動の取組の連結化(入学式・学級開き ~ … ~ 卒業式・修了式)
- ・「誰がどういふ働きをしたか」「その行動の値うち」の位置付けと価値付け →教室経営(足跡の掲示)
- ・中途半端を許さず、決めたことの「真剣な取組」と「最後までこだわる」ことによる実績づくり
(キャリア体験学習、トライアル活動、核となる行事(修学旅行・若狭研修・宿泊研修・体育祭・総合文化祭…)、部活動等)
- ・全校の場での学級の取組の評価と改善への意識付け(誇りとできる実績づくり)と変容の確認と価値付け
- ・「学級」や「個」が何をどのように取組むかの具体的な目標の設定(今日頑張ること…朝・終会の充実(→反省))
- ・3指導部(自学・自治、心・共生、基礎・基本)と生徒会(執行部会+6委員会)と学級の係の活動の有機的な連結
→生徒会と児童会のタイアップ(小中連携)

■安心・安全な楽しい学校づくり (生徒指導)

- ・日常的な教育相談(一人一人の存在感とよさを認め、仲間が互いに深くかかわることによる方向付け)
- ・日常的な安全点検と確実な定期点検 →安全で快適な学校 ワールド・フード・プログラム(世界食糧計画)
- ・安心・安全、おいしい給食(食育、生徒会活動(給食・保健委員会)) →健康、安全、衛生、効率、楽しさ…+WFP ↑
- ・いじめ撲滅宣言の継承と交通安全宣言(自転車…交通安全ルール) +携帯電話・インターネット →小中連携
- ・部活指導(朝と放課後の活動の見届け→下校指導、月1回以上のSCへの参加、まず地区大会、そして→県→東海→全国)

□よい行い、正しい行動をとろうとする心の育成 (生徒指導)

- ・小中連携を中心とした「道徳・食育」の推進(学校・家庭・地域との連携→親子で話し合う場、地域ボランティア)
- ・MVS(三輪・ボランティア・サービス)活動の実践…毎週月曜日、ゴミを拾って登校 +WFP(アルミ缶)+PBキャップ →小中連携
- ・命を大切に、心を育む活動(花づくり、道徳、合唱、掃除、あいさつ)の重視 →いじめ撲滅、交通安全(小中連携)
- ・決めたこと、決められたこと(基本的ルール)の確実な遵守(いじめ、情報モラル、教育相談等のアンケートの実施)
- ・日常的な教育相談・生徒指導・進路指導(生き方指導)…服装、交通安全、不登校、保健室登校…
- ・教育的配慮に立った賞賛(認め励まし、位置付け・価値付け)と指導(方向付け)

□明るく美しく整った学校づくり 目に映るもの、耳に聞こえるもの、心・肌で感じるもの… (生徒指導)

- ・整理整頓(靴、傘、自転車、雑巾、ロッカー、教室の机・椅子、空き教室、放課後の教室、黒板、窓、床、トイレのスリッパ…)
- ・掲げる作品(掲示物)、人前で発表、全校放送の質の高さ・楽しさの追求
- ・人を大切にする美しさ(心を込めた明るい挨拶、話の仕方、話の聞き方、言葉遣い) →いじめ撲滅+携帯・ネット
- ・ひたむきに取り組む美しさの追求(週2回の清掃(月木)、日直班掃除(火水金)→気付いたときにきれいにする心・行為)
- ・種からの花づくりの継承(春花壇、秋花壇)→福祉(各施設等へ花の贈呈)
- ・元気な歌声づくり(充実感が味わえ、聴かせる、魅せる合唱へ) →教科指導、音楽部、文化祭、行事等に取り組む中で

笑顔あふれる楽しい三輪中にするために みんなで取り組む9つの『元張り』 呼応・自己実現 小中連携

- ① 明るいあいさつ…まず全職員、生徒、地域が一丸となって実践(生徒会活動(児童会活動)、地域への啓発)
- ② 10分間読書…読書の進め 家庭でも10分間読書 読書運動 三輪中校区「学び方」8つの基本
- ③ 基礎基本の徹底…基礎基本の徹底と反復練習 ワーク等(3回)やり切り(計画的な授業・自主学习→確認テスト) ↓
- ④ 参加・集中し学ぶ授業…全員挙手(1時間3回以上挙手)、背筋を伸ばす、元気な返事、みんなに話し顔を見て聴き入る
- ⑤ 美しい学校…MVS実施100%・週2回(月木)の掃除(黙掃、日直班掃除(火水金)、委員会等の常時活動・服装・玄関・昇降口・自転車
- ⑥ 健康・体力づくり…教科体育、体育祭、食育(保健)、部活動、駅伝… 目に映り・耳に聞こえ・心に感じるもの ↑
- ⑦ 自主学习習慣…毎日、実践する習慣(1年:2h 2年:2.5h 3年:3h→+0.5h)(生活ノートによる見届け+読書)
- ⑧ 花づくり…心育む実践活動 種からの花づくり(春花壇・秋花壇・地域へ) 命の大切さ→交通安全、いじめ撲滅
- ⑨ 合唱(元気な歌声づくり)…校歌を元気に!(体育祭)→充実感を味わい、聴かせる、魅せる合唱(文化祭・継発会・卒業式)